

化学工学技士(基礎)資格の取得を

Q1 化学工学技士(基礎)資格とは??

化学工学・プロセス工学の基礎を学び、学会の求める基礎的レベルの知識を修得しており、ものづくり現場の業務を担当する能力がある。

2019年までに、1,642名の「化学工学技士(基礎)」が誕生しています

Q2 受験資格は??

特に問いません。
どなたでも受験することができます。



Q3 資格取得のメリットは??

- 1)化学工学に関する基礎知識・能力を持っていることを強くアピールでき、就活を有利に展開することが可能です。 ※1
- 2)認定期間中(取得から8年間)は、化学工学技士試験の第一部試験を合格したとみなし、第一部試験の受験を免除されます。
- 3)化学工学技士試験を割引価格で受験できます。 ※2
- 4)化学工学技士受験までの一定期間(入社から5年間)、一部の講座を割引価格で受講できます。 ※3
- 5)化学工学技士、上席化学工学技士との交流会等に参加できます。

※1 毎年、企業への周知活動を行っており、社内教育に活用される企業が増えています。

※2 会員(15,000円+税→8,000円+税)、非会員(27,000円+税→20,000円+税)
(2020年度時点)

※3 継続教育プログラムの「プロセス設計」講座 化工物性、蒸留計算編、塔・槽、熱交換器の設計編、ハイドロリックの設計編、プロセス基本制御とPFIDの作成編、「プラント計装制御-1」講座、「反応器の設計」講座、「化学物質の安全」講座の7講座では、**化学工学技士(基礎)資格保有者**を対象に、**正会員の半額**で受講できる「**技士基礎割引**」を実施します。
(2020年度時点)

※「**技士基礎割引**」は、以下の条件を満たす方が対象です。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する諸手続きを完了していること。
2. 受講時点で正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認し最新情報に更新してください)
3. 卒業または修了後5年以内の社会人であること。

Q4 試験問題の内容って??

化学工学に関する基礎的内容とし、計算問題及び用語説明問題。択一式の問題が主体。(一部解答を記入するものを含む)

Q5 出題範囲は??

- 1)単位と次元、化学工学量論
- 2)気体の性質と相平衡
- 3)流動
- 4)伝熱
- 5)分離
- 6)反応工学
- 7)粉体
- 8)プロセス制御

Q6 8分野の全てから出題されるの??

8分野からの選択です。
過去問を下記URLに掲載していますのでご参照ください。
⇒ <http://www.scej.org/qualification/gishi-kiso-kakomon-index.html>

Q7 試験はいつ??

2020年9月12日(土)

※大学院の入学試験直後です。

Q8 試験会場は??

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・岡山・東広島・宇部・徳島・福岡・宮崎・鹿児島 他を予定

Q9 申込はいつから??

2020年7月10日～8月20日 化学工学会のHPからお申し込みください

Q10 受験料は??

	受験料[円] (本体価格)	
	個人会員	個人会員以外
学生	3,000円+税	10,000円+税
社会人	8,000円+税	20,000円+税

是非、チャレンジして下さい!



詳細はこちらを



化学工学技士(基礎)

Q11 会員になるには??

化学工学会のホームページから入会手続きをして下さい。登録から入金確認までには2～3週間程度かかることがありますので、受験前に入会はお早めに!
⇒<http://www.scej.org/inquiry/admission/individual.html>



【化学工学(基礎)について】

<http://www.scej.org/qualification/shikaku-gishi-kiso.html>

【お問い合わせ】

公益社団法人化学工学会 人材育成センター

TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530